



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 スガイ化学工業株式会社
 コード番号 4120 URL <http://www.sugai-chem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武田晴夫

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 田中淳二

TEL 073-422-1171

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,083	△8.0	△139	—	△172	—	△180	—
28年3月期第2四半期	2,264	△16.3	△142	—	△123	—	△133	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△13.17	—
28年3月期第2四半期	△9.76	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	9,200	—	4,999	—	54.3	—
28年3月期	9,946	—	5,097	—	51.2	—

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 4,999百万円 28年3月期 5,097百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	△3.5	30	—	10	—	0	—	0.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	13,730,000 株	28年3月期	13,730,000 株
29年3月期2Q	32,402 株	28年3月期	32,402 株
29年3月期2Q	13,697,598 株	28年3月期2Q	13,698,004 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(2) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が続く中で、中国をはじめとする新興国景気の減速、英国のEU離脱問題など海外経済の不確実性の高まりにより、依然先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の中で、国内売上高は、1,787百万円と前年同期(1,603百万円)に比べ、183百万円(11.5%)の増収となりました。これは、医薬中間物及び機能性中間物は減少しましたが、農薬中間物が大幅に増加したためです。

一方、輸出売上高は、295百万円と前年同期(661百万円)に比べ、365百万円(55.3%)の大幅な減収となりました。これは、農薬中間物は増加しましたが、医薬中間物及び機能性中間物が大幅に減少したためです。

この結果、総売上高は2,083百万円となり、前年同期(2,264百万円)に比べ181百万円(8.0%)の減収となりました。また、輸出比率は14.2%(前年同期29.2%)となりました。

利益につきましては、固定費の削減等に努めましたが、売上の減少、競争激化、工場稼働率の低下等により、営業損失は139百万円(前年同期142百万円)となりました。営業外損益では前年同期において計上した為替差益20百万円が、為替差損27百万円に転じたこともあり、経常損失は172百万円(前年同期123百万円)、四半期純損失は180百万円(前年同期133百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ746百万円減少の9,200百万円となりました。これは主に、現金及び預金が134百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が729百万円、商品及び製品が214百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前事業年度末に比べ648百万円減少の4,200百万円となりました。これは主に、借入金468百万円減少したことによるものです。

また、純資産は前事業年度末に比べ98百万円減少の4,999百万円となり、自己資本比率は54.3%(前事業年度末51.2%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務が276百万円減少しましたが、売上債権が729百万円減少したこと及びたな卸資産が242百万円減少したことなどにより、773百万円の収入(前年同期644百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出150百万円などにより、152百万円の支出(前年同期145百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金468百万円減少したことなどにより、469百万円の支出(前年同期815百万円の支出)となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は440百万円となり、前事業年度末に比べて134百万円増加しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績につきましては、当第2四半期累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成28年5月11日の決算発表時に公表いたしました予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	306,139	440,886
受取手形及び売掛金	2,091,451	1,361,653
商品及び製品	2,631,915	2,417,858
仕掛品	106,171	72,831
原材料及び貯蔵品	216,382	221,641
その他	56,459	21,490
貸倒引当金	△6,286	△4,109
流動資産合計	5,402,232	4,532,252
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	747,715	720,418
機械及び装置(純額)	779,533	760,545
土地	1,328,624	1,328,624
その他(純額)	406,431	491,668
有形固定資産合計	3,262,304	3,301,256
無形固定資産	5,817	5,817
投資その他の資産		
投資有価証券	1,181,590	1,271,750
関係会社株式	3,819	3,819
その他	105,280	99,379
貸倒引当金	△14,190	△14,191
投資その他の資産合計	1,276,500	1,360,756
固定資産合計	4,544,623	4,667,831
資産合計	9,946,855	9,200,083
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	681,427	404,619
短期借入金	1,500,000	1,100,000
1年内返済予定の長期借入金	663,520	570,960
未払法人税等	8,480	13,601
賞与引当金	62,199	39,786
その他	394,164	507,314
流動負債合計	3,309,793	2,636,281
固定負債		
長期借入金	912,420	936,420
退職給付引当金	394,540	395,553
その他	232,836	232,578
固定負債合計	1,539,797	1,564,552
負債合計	4,849,590	4,200,834

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,510,000	2,510,000
資本剰余金	2,016,543	2,016,543
利益剰余金	156,729	△23,615
自己株式	△5,123	△5,123
株主資本合計	4,678,149	4,497,803
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	419,115	501,446
評価・換算差額等合計	419,115	501,446
純資産合計	5,097,264	4,999,249
負債純資産合計	9,946,855	9,200,083

(2) 四半期損益計算書
(第 2 四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 9 月 30 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 9 月 30 日)
売上高	2,264,954	2,083,119
売上原価	1,995,348	1,829,669
売上総利益	269,605	253,449
販売費及び一般管理費		
発送運賃	15,754	9,831
従業員給料及び手当	162,098	165,898
賞与引当金繰入額	19,506	14,947
退職給付費用	9,334	8,307
その他	205,711	194,315
販売費及び一般管理費合計	412,405	393,301
営業損失 (△)	△142,799	△139,851
営業外収益		
受取利息	68	76
受取配当金	15,551	16,386
為替差益	20,436	—
その他	11,086	3,362
営業外収益合計	47,143	19,826
営業外費用		
支払利息	13,441	10,524
為替差損	—	27,634
休止固定資産維持費用	9,017	8,834
その他	5,865	5,734
営業外費用合計	28,324	52,727
経常損失 (△)	△123,980	△172,752
特別損失		
固定資産除却損	6,319	4,155
特別損失合計	6,319	4,155
税引前四半期純損失 (△)	△130,300	△176,908
法人税、住民税及び事業税	3,672	3,698
法人税等調整額	△290	△260
法人税等合計	3,381	3,437
四半期純損失 (△)	△133,681	△180,345

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 9 月 30 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失 (△)	△130,300	△176,908
減価償却費	230,010	200,904
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,659	△2,175
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,366	△22,413
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,489	1,013
受取利息及び受取配当金	△15,619	△16,463
支払利息	13,441	10,524
為替差損益 (△は益)	△12,405	17,041
固定資産除却損	6,319	4,155
売上債権の増減額 (△は増加)	1,160,166	729,797
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△454,825	242,138
仕入債務の増減額 (△は減少)	△96,403	△276,807
その他	△46,097	56,846
小計	642,748	767,653
利息及び配当金の受取額	15,619	16,463
利息の支払額	△13,291	△10,337
法人税等の支払額	△903	△264
営業活動によるキャッシュ・フロー	644,172	773,515
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△144,055	△150,992
従業員に対する貸付けによる支出	—	△5,000
その他	△1,531	3,629
投資活動によるキャッシュ・フロー	△145,586	△152,362
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△600,000	△400,000
長期借入れによる収入	250,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△423,960	△368,560
配当金の支払額	△41,087	△14
その他	△336	△789
財務活動によるキャッシュ・フロー	△815,383	△469,363
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,405	△17,041
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△304,392	134,747
現金及び現金同等物の期首残高	796,058	306,139
現金及び現金同等物の四半期末残高	491,665	440,886

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(生産及び販売の状況)

当社は、単一セグメントであるため、製品の種類別ごとの生産及び販売の状況を記載しております。

① 生産実績

当第 2 四半期累計期間における生産実績を製品の種類別に示すと、次のとおりであります。

区 分	前第 2 四半期累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 9 月 30 日)		当第 2 四半期累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 9 月 30 日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
医薬中間物	927,281	35.1	528,507	28.8
農薬中間物	1,163,326	44.0	777,956	42.4
機能性中間物	318,360	12.0	361,011	19.7
界面活性剤	175,992	6.7	133,278	7.2
その他	57,986	2.2	34,625	1.9
合 計	2,642,948	100.0	1,835,379	100.0

② 販売実績

当第 2 四半期累計期間における販売実績を製品の種類別に示すと、次のとおりであります。

区 分	前第 2 四半期累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 9 月 30 日)		当第 2 四半期累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 9 月 30 日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
医薬中間物	986,518	43.5	431,054	20.7
農薬中間物	600,614	26.5	1,071,480	51.4
機能性中間物	434,433	19.2	309,829	14.9
界面活性剤	148,502	6.6	198,528	9.5
その他	94,886	4.2	72,226	3.5
合 計	2,264,954	100.0	2,083,119	100.0